

秋 体験活動をしています

季節はずれの台風には驚きましたが、本県では幸い大きな被害がなく、何よりでした。しかしまた発生した次の台風の動きが気になります。

さて、この季節は、学校の学習はさまざまな体験活動が多い時期です。地域の方々や、保護者に協力してもらいながら、子供たちは体験活動を行い、その中で教科書では学べないたくさんのことを考え、学び、身に付けていきます。



5年 稲刈り体験



1年 生活科



2年 農育学習



3年 お店見学

5年生は稲の収穫を行いました。鎌で一部を刈り取り、後はコンバインで刈り取ってもらいました。

1年生は、お母さん方に先生になってもらい、洗濯物のたたみ方、干し方等を教えてもらいました。

2年生は、サップ（JA青年部）の方に国富の農産物について（菊、マンゴー、畜産）のお話を聞き、農機具や昔の道具も見せてもらいました。

3年生は、綾のマックスバリュへ行き、お店で働く人たちの仕事を学習しました。

本庄ブロック研修会

本庄中校区の3校（本庄中、小、本校）が「未来を拓く確かな学力をめざして」をテーマに小中9年間を見通した取組みを行っています。毎年、各校が持ち回りで授業を見合い、「どの子も分かる・できる授業」のあり方を考えています。本年度は、本校が当番校となり、25日に1年生と5年生の算数の授業をたくさんの先生方に見て頂きました。



5年生



1年生

小学生が起こした自転車事故・・・賠償額!!



今から9年前、当時小学5年生だった少年は、マウンテンバイクに乗り、神戸市北区の住宅街の坂道を時速20～30キロのスピードで下っていた。そのとき、歩いていた女性（67）に衝突。女性ははずみで約2メートル飛ばされて頭を強く打ち、脳挫傷の重傷で意識不明。現在も遅延性意識障害（いわゆる植物状態）が続いている。

被害者側は介護費用や逸失利益など1億590万円の支払いを求めて裁判を起こした。法廷で少年の母親側は、「危険な走行はしておらず、日ごろから指導もしていた」と主張したが、裁判官は「少年の前方不注意が事故の原因」と認定し、さらに、少年がヘルメットを着用していなかったことなどから、「事故を起こさないように子どもに十分な指導をしていなかった」として、少年の母親（40）に対し、計9500万円を賠償するよう命じた。（平成26年に結審）

どうですか？ びっくりです。

『たかが自転車』とあなどるなかれ!! 事故が起きてからではもう遅い。本校では幸い命に関わる大事故は起きていませんが、自転車に乗っていて車や人と接触しそうになり「ヒヤッとした」という事案はいくつか聞いています。自転車事故はいつ起きてもおかしくない状況はあります。

狭い道、交通量の多い道路、早くなった日没等事故が発生する条件は多くあります。自転車の乗り方については、「安全な乗り方、交通ルールや学校の決まりなどを守ること」などについて、家庭でも適切なご指導をお願いします。



11月 主な行事予定

- 1日（水） 小中合同あいさつ 全校朝会
- 2日（木） 廊下歩行の日
みやざきシェイクアウト(避難訓練)
- 3日（金） 文化の日
- 6日（月） 音楽集会（3、4年）
教育実習開始 ～12/4
- 7日（火） 郡音楽大会（3、4年）
- 10日（金） 本庄中説明会（6年）
- 14日（火） クラブ活動
- 15日（水） 読書集会
- 16～17日（木・金） 修学旅行（6年）
- 17日（金） 国富荘訪問（3年）
- 19日（日） 森っ子フェスタ フリー参観
- 20日（月） クラブ活動
- 21日（火） 就学時検診
- 23日（水） 勤労感謝の日
- 24日（金） 振替休業日（19日分）
- 30日（木） クラブ活動 登校班長会

森っ子 作文で新聞掲載



宮崎日日新聞に子どもたちの作文を応募していますが、掲載された児童がおりますので紹介します。

「大」が多かった

森永小4年 木下 秀真

ぼくは、今日、大好きな里いものせんべつに行きました。じいちゃんが、「今年は大きいのがたくさんある」と言っていました。

大ききの区別は、小さい方から「豆」「小」「中」「大」の4種類あります。せんべつは、機械で行います。

まず、じいちゃんがコンテナに入っている里いもを上から流します。すると、流れると中で、大ききのちがうあなに小さい順で箱に落ちていきます。最後まで落ちることなく、生きのこった里いもが、一番大きな「大」になります。「大」がたくさん出た方がお金になるので、ぼくはなんだかうれしくなります。

ぼくの役目は、ばあちゃんが入れた里いもをはかりで量るとき、10^{kg}以上あるかを調整する係です。この日は、「大」が45ふくろ、「中」は4ふくろ、「小」は2ふくろ、「豆」は2分の1ふくろでした。「大」がとても多かったので、結果がとても楽しみです。(国富町)

家族旅行楽しみ

森永小4年 三秋 結

夏休みがきました。でも、わたしはちよつとこわいことがあります。それは台風です。毎年、台風が来ます。だから、とてもこわいです。

わたしの家では、ハウスでピーマンやマンゴーを作っています。台風が来ると、その風のえいきようで、ハウスまでくずれてしまいます。それではこまります。だから、台風の時、ハウスがくずれないようにお父さんはハウスに行きます。

でも、楽しいこともあります。それは家族旅行に行けることです。このように、夏休みは心配なこともあります。が、楽しみもたくさんあります。(国富町)

宿題するはずが

森永小5年 黒木 愛心

「あー」。私は土曜日の午前中にお母さんと宿題を終わらせるという約束をしました。その時は、いつも以上にやる気があり、たのまれていた家事も30分で終わらせました。そして、自分の机に向かって宿題をしようとした。しかし、部屋が散らかっており、とても宿題をやる気になれませんでした。

そこで、妹と大がかりなものがえをしました。大きなベッドを動かし、大きな机も動かししました。終わった後は、心地よく、とても満足しました。しかし、ここで気付いたのです。目的の宿題が終わっていないと。その時、私はとてもあせりと罪悪感を感じました。お母さんが帰ってきて来て、部屋を見せると、お母さんは、「わあ、すごいね。宿題は？」と言いました。今、私は机に向かいながら、一生けんめい宿題をがんばっています。(国富町)

大変な牛の世話

森永小6年 武田 鈴

私が大きくなったら、お父さんのお仕事をしたいと思っています。お父さんは、牛を育てています。仕事の内容は、牛のえさをやったり、牛小屋のそうじをしたり、水やりをしたりします。子牛にはミルクをやります。

大変なことは、牛小屋をほうきでくこと。とてもつかれます。えさは、力がいっぱいいらす。しかも、毎日お世話をしなくては いけません。

こんな大変なお仕事ですが、大きくなったらお父さんといっしょに仕事をしたいと思っています。一生けんめいお世話をしたら、牛は喜びます。さらに子牛は、どんどん大きくなっていきます。だから、すばらしい仕事だと思います。

ニユースで、今年も宮崎県の牛が日本一になったと知りました。私もお父さんと力を合わせて、日本一の牛を育てたいと思います。(国富町)